
傾斜

相武美佳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

傾斜

【コード】

N0050BA

【作者名】

相武美佳

【あらすじ】

詩なので、あらすじは

控えさせていただきます！！

朝日が眩しかった。
眩しすぎて私は目眩めまいを起こす。
倒れかかった私は惨め。
倒れかかった花瓶はとても綺麗。
花瓶には一輪のお花。
お花は声をあげない。
だから私も声をあげなかった。

昔見た鹿の剥製。
昔見た蛇の噴水。
どれも昔、友達の家にあった。
私はそのお城で迷子。
今でもみんなが私を道案内してくれる？
鹿も蛇もちゃんと私とお喋りしてくれる？

小さかった私。
大きくなった私。
何かが変わった。
何もかもが変わってしまった。
小さかった家。
大きくなった家。
変わらないものなんてない。

椅子を蹴飛ばす。
壁を蹴飛ばす。
汚いカーテンは破いた。
窓ガラスに拳を当てる。

割れた小さな穴。

大きく空いた穴。

そこから何が見える？

怒り、憎しみ、痛み、悲しみ。

色彩多様な感情。

いつか淘汰されるだろう。

腫れ上がる拳に流れる紅い涙。

涙は鉄の味。

傾いた花瓶。

次の瞬間には粉々に碎け散るだろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0050ba/>

傾斜

2011年12月31日01時48分発行